

第5回 国際バルク戦略港湾検討委員会  
議事概要

日時：平成22年4月15日（木）17：00～19：00

場所：中央合同庁舎3号館 11階特別会議室

○前回までの委員会に引き続き、国際バルク戦略港湾の目指すべき姿、公募の手順、選定基準等について議論を行った。

○各委員からは、以下のようなご意見があった。

- ・ハード面のみならず、例えば内航フィーダー輸送の料金低減方策など、ソフト面の取り組みについても重要である旨、「国際バルク戦略港湾の目指すべき姿」において示すべきではないか。
- ・「2港揚げ」等により複数の港湾が連携する場合は、港湾管理者が連携して応募することも可能とすべきではないか。
- ・応募内容を評価するにあたっては、品目毎の特性に応じ、評価のウエイトを変えるべきではないか。
- ・提案者からは規制緩和や国の支援策等を提案して頂くが、先進的な制度改正の提案は歓迎するという方針にすべきではないか。

○次回（第6回）は、平成22年5月20日（木）の17時から開催予定。今回は、今回の議論を受け、国際バルク戦略港湾の選定に向け、目指すべき姿、公募の手順、選定基準等のとりまとめを行いたいと考えている。

以上